

EX Chamber Kit

No. ML Y 8 4 0 0

取付・取扱説明書

AutoExe

A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8

TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ エグゾーストチャンパーキットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組み付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付の際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

⚠️ ご注意 ※当製品の装着にあたっては、以下の注意事項を厳守してください

1. 本書に記載する説明に従って装着を行うこと。本書に記載する以外で、当製品の取付上やむを得ない場合を除き、製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
2. 当製品の通常の取付けに関しては、法律に定める自動車分解整備の項目に該当するものではありませんが、作業の方は自動車整備を専門に3年以上経験をされている方、又は当該経験者の監督下で作業が可能な方を原則とします。
3. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備書を参照して作業を行ってください。
4. 当製品の装着は、下記の適合車種欄に記載する車両にのみ行ってください。
5. 当製品の装着に際しては、純正のプリサイレンサーを流用装着するため、純正ミドルパイプの切断加工が必要となります。
5. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車両に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていた場合、または日常点検を怠ったために発生した事故等については、一切の責任を負いません。
6. マフラーの交換は、設備の整った自動車整備工場などで、専門の教育を受けた整備士が行うべき危険な作業です。専門外のお客様が作業すると怪我や火傷の恐れがあり大変危険です。装着作業は専門の整備工場などにご依頼ください。
7. エンジンが動いているとき、またはエンジンを停止した直後は、マフラーは非常に高温になっており触れると火傷する恐れがあります。必ずマフラーが冷えたのを確認した上で作業を行ってください。また、火傷を防ぐため作業中は耐熱性のある手袋を着用してください。
9. 排気関係の部品は、錆付いておりボルトやナットが緩みにくいことがあります。無理に緩めようとするボルトが折れたり、ナットが破損する可能性があります。スプレー式潤滑剤などを併用し、適切な工具を使用して無理のない作業を行ってください。
10. マフラー交換は自動車の床下で交換を行う作業の為、持ち上げた自動車が不安定な状態で作業すると大変危険です。必ず自動車作業専用のリフトを使用して安全に作業を行ってください。やむを得ずガレージジャッキを使用する場合は、地面が沈まない硬い水平な場所で、リジッドトラックを併用して作業を行ってください。尚、車載ジャッキのみでの作業は大変危険ですので、絶対におやめください。
11. 取付けには、各部のクリアランスが保てる様に注意してください。特にブレーキ関係、燃料関係、駆動系関係及び電気関係の配線には細心の注意を払ってください。
12. 純正マフラーハンガーに、割れ、ひび等の劣化が生じていた場合は落下防止のため、必ず新品ハンガーに交換してください。

⚠️ ご注意 ※当製品のご使用にあたっては、以下の注意事項を厳守してください

1. エンジンが動いているとき、またはエンジンを停止した直後は、マフラーは非常に高温になっております。特に後端のテールパイプ部分は、自動車の外に露出していて接触しやすいので十分に注意してください。触れると火傷する危険があります。お子様には特に注意してください。また、トランクから荷物を出し入れする時、衣類がテールパイプに接触すると、焦げたり溶けたりすることがあります。駐停車する際にも周囲に十分気を付けて下さい。
2. 弊社マフラーは耐久性を考慮して厳選された材料を使用し厳重な品質管理のもと製造されていますが、自動車の使用条件が悪いと早く腐食して穴があくことがあります。排気ガス漏れの原因にもなりますので十分にご注意ください。
3. 使用過程におけるマフラー本体の色焼けは素材の特性ですので、あらかじめご了承ください。
4. 弊社マフラーは、自動車の標準地上高またはそれに近い状態で路面のクリアランスが確保されるように設計されています。著しく車高を下げることは絶対に行わないでください。マフラーが路面や縁石などに接触し、製品の破損や排気漏れ、また接触物を損傷させる恐れがあります。

適合車種

マツダ MPV (LY3P) 全車

構成部品

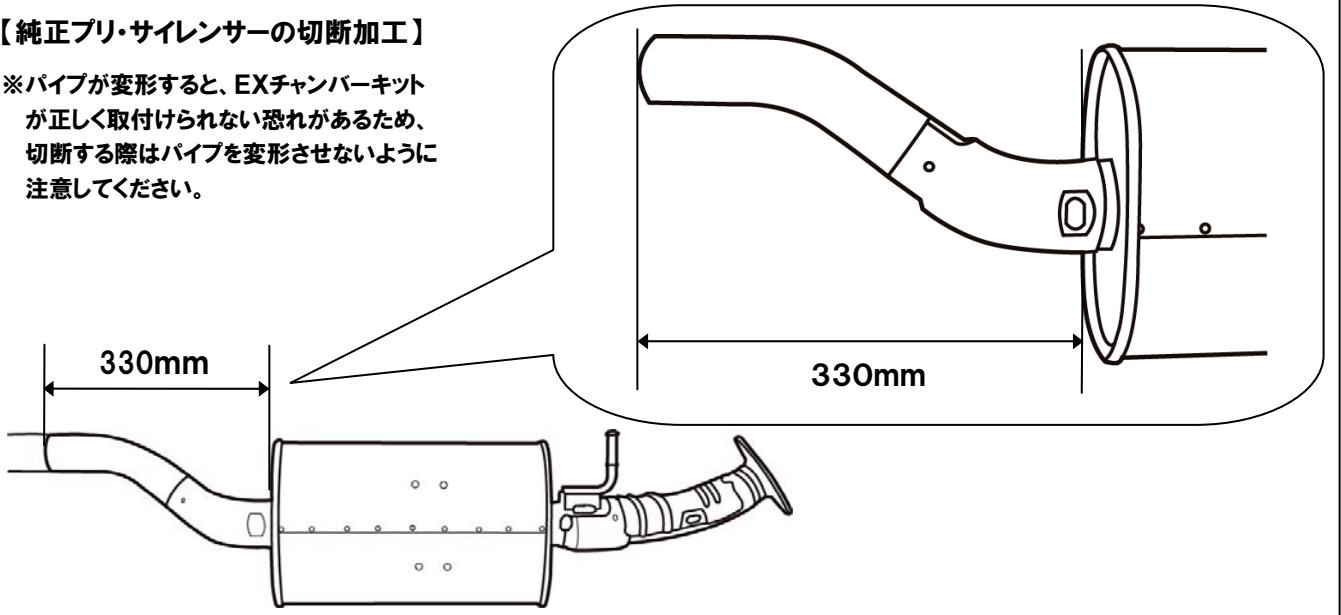
No.	部品名称	仕様	数量
①	エグゾーストチャンパー	ステンレス製	1
②	マフラーランプ	ステンレス製	1
③	マフラーガスケット	Φ60 板ガスケット	2
④	ボルト	M10×35 スチール製 ユニクロメッキ仕上げ	4
⑤	ワッシャー	M10×18×2.0 スチール製 ユニクロメッキ仕上げ	4
⑥	ナット	M10 スチール製 ユニクロメッキ仕上げ	4
⑦	取付・取扱説明書	本書	1

⚠ エンジン停止直後の排気装置は高温で火傷の恐れがあるため、エンジンを冷ました状態で作業すること。

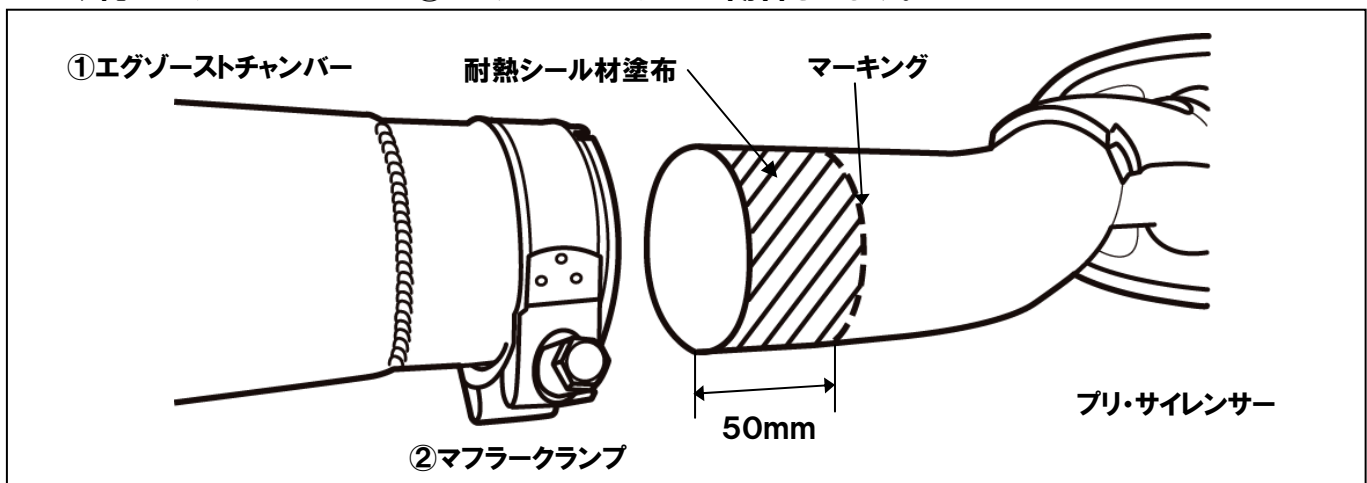
1. マツダ発行の整備書を参照し、純正プリ・サイレンサー(ミドルパイプ)を車両より取外します。
※製品の取付けに際し、左右サイレンサー部は車両から取外す必要はありません。
2. 下図を参照に、サブサイレンサーの端面から330mmの位置で純正プリ・サイレンサーを切断し、切断面のバリをヤスリなどで削り取ります。

【純正プリ・サイレンサーの切断加工】

※パイプが変形すると、EXチャンバーキットが正しく取付けられない恐れがあるため、切断する際はパイプを変形させないように注意してください。



3. 下図を参照に、純正プリ・サイレンサー切断面からの寸法を測定しマーキングします。次に、マーキング位置まで全周に耐熱のシール材を塗布し、②マフラーランプを①EXチャンバーキットに通した状態で、純正プリ・サイレンサーと①EXチャンバーキットを吻合させます。



4. 3で組付けた①エグゾーストチャンバー & プリサイレンサーを、仮組のまま車両に仮付けします。その際、プリ・サイレンサー側の取付けは純正マフラスプリングおよび純正ナットを使用し、サイレンサー側の取付けは、③ガスケットを間に挟んだ後、④ボルト、⑤ワッシャー、⑥フランジナットを使用して取付けます。
5. ①エグゾーストチャンバーキットが適正に車両に取付できているか、左右サイレンサーの位置が適正かを確認した後、各部を本締めします。

純正ナット=38~51N・m ②マフラーランプ=15N・m ⑥フランジナット=29.4~34.3N・m

6. ステンレス材のムラ焼けを防止するため、取付時に付着した油分や汚れをパーツクリーナーなどを使用してきれいに拭き取り作業完了です。